



## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月10日

上場会社名 NSW株式会社 上場取引所

コード番号 9739

URL https://www.nsw.co.jp/ 表 者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 多田 尚二

代.

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員副社長

(氏名) 須賀 譲

(TEL) 03-3770-1111

半期報告書提出予定日

2025年11月14日

配当支払開始予定日

:有

2025年12月2日

決算補足説明資料作成の有無

決算説明会開催の有無

:有 (決算説明動画の配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	l益	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	24, 854	2. 7	2, 360	△14.4	2, 431	△12.5	1, 666	△12.6
2025年3月期中間期	24, 208	1.8	2, 756	1.6	2, 777	1.0	1, 905	△1.8
(注) 与任刊 2000年 0	O #0 -h 88 #0	1 ([0=	Tm / A 10 F	1/) 00/		88 #0 1	004 <del>=</del> = = = = /	1 00()

(注)包括利益 2026年3月期中間期 1,658百万円(△12.5%) 2025年3月期中間期 1,894百万円( 1.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	111. 83	_
2025年3月期中間期	127. 88	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	47, 318	36, 402	76. 9
2025年3月期	47, 149	35, 414	75. 1

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 36,402百万円

2025年3月期 35,414百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
2025年3月期	_	40.00	_	45. 00	85. 00	
2026年3月期	_	40.00				
2026年3月期(予想)			_	45. 00	85. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	(10 M.) 10.1 1.111.141 Pass					
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	% 百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭	
通期	51, 000 1	9 5, 100 \( \triangle 16.6	5, 140 △16. 7	3, 540 △3. 3	237. 59	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

### ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	14, 900, 000株	2025年3月期	14, 900, 000株
2026年3月期中間期	623株	2025年3月期	623株
2026年3月期中間期	14, 899, 377株	2025年3月期中間期	14, 899, 414株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況
(1) 当中間期の経営成績の概況
(2) 当中間期の財政状態の概況
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 中間連結財務諸表及び主な注記
(1) 中間連結貸借対照表
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書
中間連結包括利益計算書
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、個人消費や設備 投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復が続きました。一方、継続する物価上昇による消費マインド の停滞、アメリカ・中国等の通商政策や国内外の金融政策の影響、中東地域を巡る不安定な情勢など、景気の下振 れが懸念される要素も多く、今後の動向を十分注視していく必要があります。

かかる中、情報サービス産業におきましては、業務効率化や競争力強化を背景としたシステム再構築やクラウドへの対応、近年更に重要性を増したセキュリティー強化など、企業の戦略的IT投資は引き続き堅調に推移しています。

このような状況のもと、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、受注高と売上高は堅調に推移し、受注高25,547百万円(前年同期比2.9%増)、売上高24,854百万円(同2.7%増)となりました。利益については、人的投資をはじめとする期初計画に織り込み済みの経費増のほか、不採算案件の影響もあり、営業利益2,360百万円(同14.4%減)、経常利益2,431百万円(同12.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益1,666百万円(同12.6%減)となりました。

当中間連結会計期間の報告セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### <エンタープライズソリューション>

売上高につきましては、小売業向けおよび公共分野向けの業務が堅調に推移し増収となりました。利益につきましては、経費増の影響で減益となりましたが、当期予想比ではほぼ計画通りの進捗となりました。

これらの結果、受注高は7,723百万円(前年同期比2.5%減)、売上高は7,644百万円(同1.6%増)、営業利益は849百万円(同21.6%減)となりました。

#### <サービスソリューション>

売上高につきましては、IoTシステム構築関連やデータマネジメントサービスが好調に推移し増収となりました。 利益につきましては、経費増に加え、当期発生した不採算案件の影響により減益となりました。

これらの結果、受注高は7,386百万円(前年同期比7.4%増)、売上高は7,177百万円(同5.4%増)、営業利益は137百万円(同42.7%減)となりました。

### <エンベデッドソリューション>

売上高につきましては、ネットワーク分野における案件谷間の影響があったものの、オートモーティブ分野とインダストリー分野が好調を維持し増収となりました。利益につきましては、経費増の影響で減益となりましたが、 当期予想比では計画を上回る進捗となりました。

これらの結果、受注高は5,557百万円(前年同期比2.4%増)、売上高は5,412百万円(同0.8%増)、営業利益は743 百万円(同9.1%減)となりました。

## <デバイスソリューション>

売上高につきましては、引き続き主要顧客ごとに好不調はあるものの新規顧客開拓などが功を奏し増収となりました。利益につきましては、経費増の影響はあったもののそれ以上の利益改善が図られ増益となりました。

これらの結果、受注高は4,879百万円(前年同期比6.1%増)、売上高は4,619百万円(同2.4%増)、営業利益は629百万円(同2.6%増)となりました。

#### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、47,318百万円となり、前連結会計年度末比168百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少(1,201百万円)、受取手形、売掛金及び契約資産の減少(641百万円)がありましたが、仕掛品の増加(564百万円)、流動資産の「その他」に含まれる前払費用の増加(444百万円)、投資有価証券の増加(999百万円)があったことによるものであります。

総負債は、10,915百万円となり、前連結会計年度末比819百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少(492百万円)、賞与引当金の減少(453百万円)があったことによるものであります。

純資産は、36,402百万円となり、前連結会計年度末比987百万円の増加となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ1,201百万円減少し、18,464百万円となりました。

当中間連結会計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、820百万円(前年同期比73百万円の収入の減少)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益2,418百万円に対し、増加要因として売上債権の減少額693百万円、減少要因として、棚卸資産の増加額558百万円、前払費用の増加額591百万円、法人税等の支払額1,050百万円があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,337百万円(前年同期は7,776百万円の収入)となりました。これは主に、 有形固定資産の取得による支出218百万円、投資有価証券の取得による支出1,000百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、674百万円(前年同期比144百万円の支出の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額669百万円によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日に発表しました業績予想に対し概ね計画通り進捗しており、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19, 666	18, 464
受取手形、売掛金及び契約資産	14, 223	13, 582
電子記録債権	217	165
商品	968	959
仕掛品	1, 273	1,838
貯蔵品	1	1
その他	555	1,071
貸倒引当金	△47	$\triangle 42$
流動資産合計	36, 858	36, 040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,860	1, 918
工具、器具及び備品(純額)	397	453
土地	3, 493	3, 493
その他(純額)	21	57
有形固定資産合計	5, 772	5, 923
無形固定資産		
ソフトウエア	30	25
ソフトウエア仮勘定	307	355
のれん	45	39
その他	20	20
無形固定資産合計	403	440
投資その他の資産		
投資有価証券	1,001	2,000
繰延税金資産	1, 528	1, 346
その他	1, 597	1, 580
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	4, 115	4, 914
固定資産合計	10, 291	11, 277
資産合計	47, 149	47, 318

	(単	/			• 177	`
- (	H /	17	•	$\dot{\cap}$ $\dot{\vdash}$	ī E	١
١.		11/.		$\Box$ $\Box$		,

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	<u>(単位:百万円)</u> 当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
to the store	(2025年 5 月 31 日)	(2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 174	3, 319
未払法人税等	1, 205	712
未払消費税等	504	305
賞与引当金	1, 522	1, 068
工事損失引当金	_	52
その他	2, 419	2, 470
流動負債合計	8,826	7, 928
固定負債		
役員退職慰労引当金	2	2
退職給付に係る負債	2,710	2, 721
その他	196	263
固定負債合計	2, 908	2, 987
負債合計	11, 735	10, 915
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 500	5, 500
資本剰余金	86	86
利益剰余金	29, 815	30, 811
自己株式	$\triangle 1$	△1
株主資本合計	35, 400	36, 396
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	47	37
退職給付に係る調整累計額	△33	△30
その他の包括利益累計額合計	14	6
純資産合計	35, 414	36, 402
負債純資産合計	47, 149	47, 318

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
	至 2024年 9 月 30 日)	至 2025年4月1日
売上高	24, 208	24, 854
売上原価	19, 345	19, 814
売上総利益	4, 863	5, 039
販売費及び一般管理費		
役員報酬	94	114
執行役員報酬	118	114
給料及び賞与	825	854
退職給付費用	33	31
福利厚生費	157	166
通信交通費	104	103
業務委託費	214	220
賃借料	98	196
その他	457	874
販売費及び一般管理費合計	2, 106	2, 678
営業利益	2, 756	2, 360
営業外収益		
受取利息	16	30
為替差益	_	8
その他		33
営業外収益合計	37	72
営業外費用		
為替差損	13	_
その他	3	1
営業外費用合計	16	1
経常利益	2, 777	2, 431
特別損失		
固定資産除却損	0	12
特別損失合計	0	12
税金等調整前中間純利益	2, 777	2, 418
法人税、住民税及び事業税	699	571
法人税等調整額	172	181
法人税等合計	871	752
中間純利益	1, 905	1,666
親会社株主に帰属する中間純利益	1, 905	1, 666

## 中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)_
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,905	1, 666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	_
為替換算調整勘定	16	△10
退職給付に係る調整額	2	2
その他の包括利益合計	△10	△7
中間包括利益	1, 894	1,658
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,894	1, 658

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,777	2, 418
減価償却費	220	234
固定資産除却損	0	12
のれん償却額	6	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△444	△453
工事損失引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 4$	52
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9	15
受取利息及び受取配当金	△16	△30
売上債権の増減額(△は増加)	175	693
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 942$	△558
仕入債務の増減額(△は減少)	352	145
前受金の増減額(△は減少)	249	114
未払消費税等の増減額(△は減少)	△197	△190
前払費用の増減額(△は増加)	△368	△591
未払金の増減額(△は減少)	△78	62
未払費用の増減額(△は減少)	△204	△69
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は 減少)	1	△13
預り金の増減額(△は減少)	△118	15
その他の負債の増減額 (△は減少)	42	_
その他	$\triangle 2$	△7
小計	1, 459	1, 854
利息及び配当金の受取額	40	16
法人税等の支払額	△605	△1,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	893	820
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	8,000	-
有形固定資産の取得による支出	△180	△218
無形固定資産の取得による支出	△35	△49
資産除去債務の履行による支出	_	△25
投資有価証券の取得による支出	_	△1,000
敷金及び保証金の差入による支出	$\triangle 0$	$\triangle 4$
敷金及び保証金の回収による収入	27	13
長期前払費用の取得による支出	△25	$\triangle 44$
その他	△9	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	7, 776	△1, 337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△818	△669
その他	_	$\triangle 4$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△818	△674
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 	7, 867	△1, 201
現金及び現金同等物の期首残高	10, 812	19, 666
	18, 679	18, 464

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	<u>(中国・日グロ)</u>					
	報告セグメント				A =1	
	エンタープライズ ソリューション	サービス ソリューション	エンベデッド ソリューション	デバイス ソリューション	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	8, 278	5, 961	5, 194	4, 773	24, 208	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△756	846	173	△264	_	
計	7, 522	6, 808	5, 368	4, 508	24, 208	
セグメント利益	1, 084	240	818	613	2, 756	

- (注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				Λ = Ι
	エンタープライズ ソリューション	サービス ソリューション	エンベデッド ソリューション	デバイス ソリューション	合計
売上高					
外部顧客への売上高	8, 115	6, 622	5, 414	4, 701	24, 854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△470	555	$\triangle 2$	△82	_
<b>□</b>	7, 644	7, 177	5, 412	4, 619	24, 854
セグメント利益	849	137	743	629	2, 360

- (注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。